

全国一般 闘争情報

No 147
2008.2.19

東京都千代田区
六番町 1
TEL 03-3263-0441
FAX 03-3263-0936

*** 励ましあい、元気と自信をもらった ***

第5回青年女性部交流会開催

2月17日～18日、愛媛県松山市内において「第5回全国一般青年女性部交流会」が開催され、栃木、新潟、石川、岐阜、大阪、岡山、徳島、福岡、佐賀、鹿児島、木産協、地元愛媛から約80名が参加した。自治労愛媛県本部・木口青年部長、矢野女性部長をはじめ、職場の仲間の積極的な参加もあった。



交流会は、愛媛地本・山内書記長の開会挨拶にはじまり、全国一般評議会・三木副議長より主催者挨拶、愛媛地本・松本委員長より地元歓迎の挨拶があった。続いて自治労愛媛県本部・岡本書記長から連帯の挨拶があった。

■ 記念講演 ■

元松山商業高校野球部監督・澤田勝彦先生を招いて

「人生論を通して～必要な責任感について」
記念講演が行われた。

澤田元監督は、「仲間がひとつにならなければ、目標は成し遂げられない。信頼を培っていくには、仲間としっかりと向き合うこと」と、自身の経験が組合運動をする上でもヒントになればと、仲間の大切さを力強く語った。

各地方本部の自己紹介・報告では、それぞれに青年女性部の活動内容が紹介された。各職場で活動していく上での悩みや、成果が報告されたほか、「まだ具体的に取組んでいない。これから活動を始めていくために、全国の仲間の運動を参考にしたい」との積極的な発言もあった。石川地本からは青年女性部の活動報告とともに、中央自動車学校分会の闘争を編集・作成したDVDを再生して報告した。栃木地方本部からは「普恵園支部・支部長解雇撤回闘争、普恵園閉鎖反対・存続の闘い」について報告がされた。報告を受けた参加者はそれぞれに課題を持ち帰り、ともに活動を続けていこうと交流を深めた。



2日目は、「砥部焼き観光センター」にて、絵付けを体験。その後、奥道後温泉へ移動。それぞれに散策し解散した。